

危険物 (スプレー缶・カセットボンベ・ライター・ 蛍光管・乾電池・水銀体温計・水銀温度計)

月2回収集

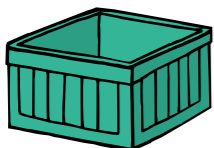


●出し方

穴をあけて下さい



緑色のコンテナへ



●スプレー缶、カセットボンベは、必ず中身を使い切り、風通しの良い屋外で、容器に穴をあけてガスを抜いてください。

●ライターは、中身のガスを全部抜いてください。

●ガスを抜いたスプレー缶、カセットボンベ、ライター、使用済み乾電池、水銀体温計を、透明または半透明の袋に入れ、口を結んで、決められた場所の緑色のコンテナに午前8時までに出してください。



●他のごみと見分けるため「キケン」と明記してください。

主なスプレー缶・カセットボンベ・ライター



消臭・防水・整髪料等のスプレー

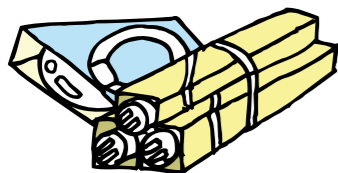


調理用等のカセットボンベ



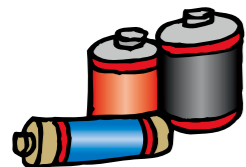
ライター

蛍光管・LED



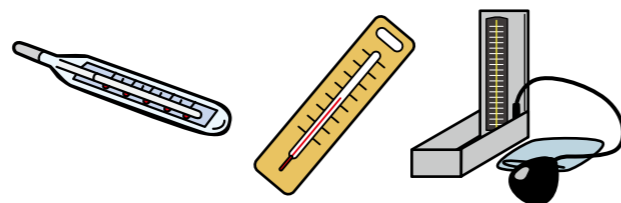
蛍光管は、買ったときの容器に入れて出してください。買ったときの容器がなければ、紙に包んで透明または半透明の袋に入れて「蛍光管」または「LED」と表示して出してください。

乾電池



ボタン電池、充電式電池は販売店で引き取ってもらってください。

水銀体温計・水銀温度計・水銀血圧計



=収集日は、「ごみ収集カレンダー」をご覧ください=

これらは危険物ではありません。

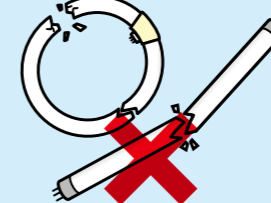
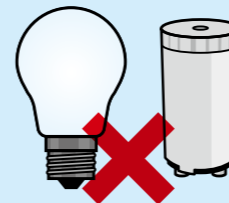
紙に包んで燃やさないごみに出しましょう。

電球・グローランプ

割れた蛍光管・LED

割れたガラス、陶磁器

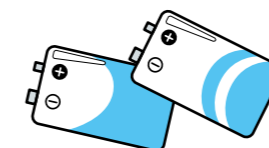
包丁・ナイフなど



これらは町では収集していません。
「回収ボックス」を設置している販売店に出しましょう。

充電式電池

回収協力店の検索：
[JBRC] ホームページから
<http://www.jbrc.com/>



リサイクルマークが目印

ボタン電池

回収協力店の検索：
[電池工業会] ホームページから
<http://www.botankaishu.jp/>



型番 SR、PR、LR

Q&A

Q. 蛍光管が割れてしまったら？

A. 割れた蛍光管は「燃やさないごみ」です。紙に包んで指定袋に入れ、ワレモノ等の表示を出してください。

Q. スプレー缶、カセットボンベ、ライターのガスはどうして抜かなければならないのか？

A. ガスが残っていると、爆発・火災事故の原因となり、大変危険です。中身は使い切り、必ず風通しの良い屋外で、底に穴を開け、ガスを全部抜いてください。屋内でガスは抜かないでください。

スプレー缶、カセットボンベは缶のふたを使って、ガスを抜くことができる製品もありますが、底に穴を開け、ガスを抜いてください。

ライターは、つまようじを差し込んでガスが出るボタンを押したままにするとガスを抜くことができます。

